

American Football *Parents & Students Club* **2018 Vol.7**

岐阜大学アメリカンフットボール部
父母会通信



- 監督・幹部ご挨拶
- 春季リーグ コーチ戦評
- 近況報告
- ORB 対談
- 秋季リーグ対戦校分析
- OAPS 活動資金援助と父母会登録のお願い

監督挨拶（秋季リーグ戦を前に）



監督 長谷川 隆
(2004 年度卒)

APS をご覧の皆様、いつも大変お世話になっております。PHANTOMS 監督の長谷川です。今回は、いよいよ秋季リーグ戦が近づいて参りましたので、少し展望をお話できればと存じます。

リーグ戦のお話をする前に、まずは先日行いました夏合宿についてご報告いたします。初めに、合宿中の差し入れなど、4 回生の保護者の皆様を始めに多くの皆様からの多大なるご支援を賜りまして、誠にありがとうございました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。おかげをもちまして、大きな怪我などもなく無事に合宿を終えることができました。内容としては、正直初日はどちらかというテスト&夏休み明けの旅行気分で、喝を入れる場面も多くありましたが、朝から晩までフットボールに集中できる期間なだけあって、吉見主将を中心に日に日にチームの雰囲気が高まり、最終日には見違えるチームに成長できたと感じています。また、合宿中の集大成として臨んだ金沢大学との練習試合にも完封で勝利することができました。数年前までは格上のチームに対しての完全勝利でしたので、雰囲気だけでなく実力もついてきていると実感でき、自信をもって岐阜に帰ることができたと思います。

さて、早いもので秋季リーグ戦まで 1 か月を切りました。今年の PHANTOMS の目標は、ご存知の通り 2 部優勝 1 部昇格です。し

かしながら、同じ目標を掲げ臨んだ昨シーズンも入替戦で悔しい想いをし、1 部に昇格できなかったため、今年はさらに、来年優勝できるレベルのチームに、と高い目標を掲げて取り組んでいます。ですので、目標達成に向けては 2 部の相手チームに対して、というより、現状に満足せず、自分たちが目標とするチームの姿や、選手スタッフそれぞれの理想とする姿にいかにか近づけられるかが重要であると考えています。リーグ戦をゴールとせず、11 月の入替戦に最高の状態に仕上がるように引き続き成長し続けることが目標達成への道だと信じ、引き続きチーム一丸で精進してまいります。

もちろん、リーグ戦そのものにも慢心することなく、初戦の愛知学院大学戦にまずはしっかりと勝ち、地元開催の三重大学、四日市大学で流れに乗りたいと思います。そして、優勝決定戦となる信州大学戦は、“善光寺ボウル”として開催されますので、アウェーではありますが開会セレモニーなどを実施する少し雰囲気のある試合になりますので、プレ入替戦と位置づけ準備をして臨みたいと考えています。

本当にあっという間にリーグ戦を迎えることとなりますが、今年の PHANTOMS は例年以上に、良くも悪くも“波”があるチームだと感じているので、この良い雰囲気の波を継続し、乗り続けることができれば間違いなく強いチームだと確信をしています。保護者の皆様には引き続き熱いご声援をいただき、スタンドからその“波”と一緒に作っていただければと思いますので、遠方のグラウンドもございますが、是非とも一緒に戦いましょう。リーグ戦終了まで残り 3 か月、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。





主将
#21 吉見 良太
(4回生)

——現在のチーム状況について

夏合宿を終え、もう8月も終わろうとしています。

夏から週5の練習を行ってきた、各セクションの完成度も上がって来ており、確実に強くなっている実感があります。

しかし、1部に勝つためにはまだまだ詰めなければならない所があるのも事実です。シーズンまで残り時間は少ないですが、4回生を中心にチームをさらに強化したいと思います。

——夏期強化合宿を終えて

今年は例年よりも練習時間を減らすかわりに、1つ1つのメニューを濃く密なものに出来るよう取り組んできました。

1つ1つの練習に課題意識を持って取り組むことで、確実にチームは成長してきていると思います。

夏合宿では富山大学との合同練習や金沢大学との試合形式練習を通して、確実に自分たちの成長を感じることができました。今は選手の人数も多くなったことで、全体を引き上げきれない事が多くありましたが、この合宿を通してチームの団結力も強まったと感じています。

——秋期リーグ戦を前に

秋期リーグ戦まで時間は少ないですが、入れ替え戦まで出来ることはまだまだあると思います。細かいミスを無くし、チーム全体の意識を1部校との入れ替え戦に向けて高める必要があります。ここからはチーム1人1人の「勝ちたい」という気持ちが練習の質を、試合の勝敗を決めると思います。入れ替え戦でチームが最高の状態で迎えられるよう、4回生が先導してチームを牽引します。今年は必ず入れ替え戦で勝利し、結果で恩返ししたいです。応援よろしくお願ひいたします。



ヘッドマネージャー
#403 原谷 悠香子
(4回生)

——現在のチーム状況について

お世話になっております。スタッフチームはシーズンに向けて春と比較し各セクションでさらに専門的に活動を行なっています。ASはシーズン中、今まで選手がやってきたスカウティングをやることとなり、勉強会やスカウティングの体制を整える予定です。MGは試合の広報活動やホームページを作成するなど、保護者の方や地域の方々とファルトムズをより一層繋げてくれています。そしてTRは先日熱中症講習会に参加し、熱中症にかかった際の対応等学んでおります。練習中にも選手が倒れた場合も迅速に対応できるよう日々意識して部活を行っています。

——夏季合宿を終えて

先日、富山県にて5泊4日の夏季合宿を行いました。合宿中でもセクションで動く場面が多くみられ、一年生達もやっとなつてきたなと感じられます。アメフトのことだけ考えられる5日間であり、スタッフチームもシーズンを迎える心構えができました。合宿中は普段よりも一層チーフ達が引っ張ってくれていた場面が多くみられ、頼もしい限りです。各セクションごとのシーズンに向けての方針も決まり、一部昇格・一部優勝を意識させる夏季合宿であったと思います。

——秋季リーグ戦を前に

今年スタッフチームは35人という大きな組織となり、シフト制を導入し練習中クラブハウスでもセクションごとの活動するようになりました。これにより昨年度と比較して選手の事務業務を減少することができたり、ASにおいてはスカウティングを行うなど新たな業務を行うことが可能になりました。このことはphantomsがリーグ戦で勝つために必要であると考えます。考え続けたスタッフチームの在り方をこのシーズンで還元し、勝利に貢献できたらと思います。



オフェンスリーダー
#4 市野 央崇
(4 回生)

応援よろしくお願いします。

——現在のチーム状況について

お世話になっております。オフェンスリーダーの市野です。
夏休みも半分が終わり、迫る秋シーズンに向けてさらに活気のある練習ができています。
シーズン初戦まで時間はありませんが、まだ向上できる部分はたくさんあるのでしっかり詰めて行きたいと思います。

——夏期強化合宿を終えて

今年の夏季合宿も富山で5日間行いました。この5日間で個々としてもオフェンスチームとしても、アメフトだけに向き合うことができ本当に成長できた5日間でした。
ここに満足することなく、入れ替え戦までさらに成長できるように頑張っていきます！

——秋期リーグ戦を前に

初戦まで1週間に迫り、一つ一つの試合を常に1部を意識しながら戦い抜きたいと思
います！



副将/ディフェンスリーダー
#34 岩島 宏大
(4 回生)

となく目標を見据えて精進します。

——現在のチーム状況について

いよいよシーズン開幕間近となりました。今年は2部優勝し、入れ替え戦に勝ち、
1部昇格する。さらに来年1部優勝する力をつけることを目標に掲げています。シーズ
ンが始まると2週間ごとに試合が続く、息つく暇もなく終わってしまいます。開幕までの
期間でどれだけ成長できるかが鍵となります。ディフェンスユニットとしても上回生、新入
生関係なく全員で成長していきます。

——夏期強化合宿を終えて

1部校のスカウトを中心に濃密な5日間を過ごすことができました。アメフトに集中して
打ち込める貴重な機会、コーチ陣のサポート、父母会OB会、協賛企業さんのお力
添えのおかげで充実した合宿になりました。また富山大学、金沢大学との合同練習を通
して新入生も上回生も自分の成長を感じ、自信を持つことができましたと思います。しかし
自分達が目指すのはさらに上のレベルであるため満足してはいられません。結果に奮るこ

——秋期リーグ戦を前に

昨年は2部リーグ全勝ながら入れ替え戦で敗退し悔しい思いをしました。それまでの過程がどれだけよくても最後に負けては
意味がありません。戦術の面でも精神の面でも、体の面でも最高の状態を入れ替え戦にもってこための準備を怠ることなく進
めていきます。しかしながら2部のチームは岐阜大学を倒そうと様々な対策を練り、ぶつけて来ることは間違いありません。

一戦一戦全力で戦い抜きます。是非会場へ足を運んでいただきますご声援よろしくお願
いいたします。



スペシャルチームリーダー
#99 竹内 侑也
(4 回生)

——秋期リーグ戦を前に

自分にとってはラストのシーズンになります。思い残すことのないように一戦一戦全力を尽くしていきたいと思
います。その上で、
チームの目標である一部昇格を必ず達成します。ご助力ご声援をよろしくお願いします。



主務
#539 小林 芽生
(4回生)

——現在のチーム状況について

いつも温かいご声援ありがとうございます。主務の小林芽生です。夏休みも半分過ぎて、秋シーズンが始まろうとしています。今年こそ1部昇格できるよう、フィジカルの向上、土台づくりの仕上げを行なっています。

——夏期強化合宿を終えて

私たち4回生にとって最後の合宿が終わりました。今年は天候にも恵まれ、予定通りグラウンドでの練習を行うことができました。金沢大学との試合形式の合同練習は今までやってきたことを試すいい機会になったと思います。また、5日間の合宿を乗り越えた後輩たちが頼もしく成長したことが一番嬉しいです。スタッフも自分から仕事を見つけて動けるようになってきました。これからの活躍が楽しみです。

——秋期リーグ戦を前に

2年前のシーズン、一部残留を逃した時のことをずっと忘れることはありませんでした。残念ながら、私たちはその目標を自分たちの手で叶えることはできません。しかし、今シーズン必ず一部昇格し、後輩たちに託したいと思います。そのためにも今シーズンは絶対負けられません。絶対に勝ちます。

皆様もお時間あるときはぜひ会場に足を運んでいただき、応援していただくと嬉しいです。これからも熱い声援よろしくお願い致します！



リクルートリーダー
#10 伊藤 大智
(3回生)

——現在のチーム状況について

お世話になっております。リクルートリーダーを務めさせていただいております、3回生の伊藤大智です。5日間に及ぶ夏の合宿を終え、遂に秋シーズンまで1ヶ月を切りました。当然、2部リーグでの戦いに油断は禁物ですが、チーム全員が、11月17日に行われる「入れ替え戦」に向けて日々練習に取り組んでいます。この1年間、吉見Cを中心として、この日の為だけに突っ走って来ました。残り約90日間、最後に笑って終わるように精進していきます。

——夏期強化合宿を終えて

先程も申し上げたように、8月10日～14日までの5日間、毎年お世話になっている富山県の山野スポーツセンターで夏合宿を行いました。無事、チーム全員が大きな怪我なく終えることができ、とても安心しています。初日はなかなかチームの士気が思うように上がってこず、監督、コーチに怒られることもあり、少し不安な面も持ちながらのスタートとなりましたが、終わってみれば、選手、スタッフ一丸となって、技術、精神共にかなりレベルアップを図ることができた合宿となりました。4日目の8月13日には、毎年北陸リーグ代表校となっている金沢大学さんと練習試合を組ませていただき、見事勝利をすることができました。ここ数ヶ月は、自分達の力を試す場が無かったので、今回の勝利はリーグ戦を前に良い意味での自信につながったと感じています。そんな最高の合宿を行えたのも、父母会、保護者の方々のサポートがあってこそだと思っています。日頃の皆さまのご協力への感謝を、ここで申し上げます。ありがとうございます。今後ともよろしくお願い致します。

——秋期リーグ戦を前に

時が経つのは早いもので、9月9日から秋のリーグ戦が始まります。チームとしては、11月13日の入れ替え戦に勝利することを目標としていますが、同リーグの4大学は、前年度優勝校である岐阜大学を本気で倒しに来ます。当然、私たちも油断するわけではなく、毎試合各校に対するスカウティングを行い、万全の状態試合に挑んでいきますが、今シーズンのチーム目標が「今季一部昇格、来季一部優勝」であるように、自分達が戦う場はここじゃないことを証明できるような試合をしていきます。ご声援よろしくお願い致します。

ランニングバックの役割の中心は、クォーターバックからボールを受け取ってランプレイを行うことであるが、パスプレイにおいても、パスのターゲットとなったり、ラインと一緒にクォーターバックを守ることもある。攻撃フォーメーションでは通常、1人が2人のランニングバックがセットされることが多い。ランニングバックには、更にハーフバックとフルバックの2種類があり、それぞれに求められる能力は異なる。

We are, Running Back

RB座談会 河村 一輝(#22) × 長澤 樹(#31) @クラブハウス

Q1. お互いの印象は？

河村 一見クールな雰囲気を出していますが、実はモノマネが得意な茶目っ気のある人です。また多くは語りませんが、プレーでチームに流れを持っていくカッコいいヤツです。

長澤 いつも眠そうなむちむちイギリスハーフひな鳥。のほほんとしてそうだけど意外とストイックな面もあって、自分にも厳しいし、僕の食事面にも厳しいです

Q2. パートでの思い出は？

河村 プレイヤーとして苦悩した時、助けてもらったのはいい思い出です。苦しい時は親身になって話を聞いてくれる奴らがいるパートです。この雰囲気は大切にしていきたいです。

長澤 1 回生の頃はわからないことが多く練習がきつい時もあったけど、中でも同期でお互いに高め合って、成長を感じながら練習できたことは強く覚えています。これまで頑張ってきたのも、同期の存在があったからだと思う。

Q3. RB の魅力は？

河村 主な役割はボールを前へと運ぶことですが、パスコースに出たり、ランブロックを行うこともあります。求められるものは多く、様々なタイプのプレイヤーがいるのが魅力です。

長澤 RB はボールを持つ目立つポジションではあるけど、他の選手のブロックが無いと何もできません。同じフィールドの味方に支えられ、全員の思いを持って走っていると責任重大ですが、その為に自分のスキルを磨いて、プレーを褒められるととても嬉しい、やりがいを感じます。

Q4. メンバーそれぞれの持ち味は？

河村 主将の吉見さんは溢れるキャプテンシーとフィジカルを生かしたパワーランが特徴です。パートリーダーの長澤くんは華麗です。持ち前のスピードで相手を置き去りにしてしまいます。2 回生の坂上、彼には全力という言葉が相応しいです。強靭な精神力を持ち、ひたむきなその性格は彼の走りに現れています。もう1人の2回生の結城は、足の回転数を生かした走りをする。現状に満足せず、常に上を目指しています。1 回生の松尾は、まだ1 回生ですが恐れずに敵に向かって行くその勇氣には、感心します。将来大物になる予感がして成長が楽しみです。

長澤 河村は入部当初とは別人のように巨大化しました。今は怪我もあるけど、復帰後にはそのフィジカルを生かしたパワーランを見せてくれると思います。僕も楽しみにしています。

Q5. これからのビジョンは？

河村 現主将吉見さんの存在がこのパートを支えています。主将が引退した後も我々がオフェンスを引っ張っていけるように、今シーズン、全員で力をつけ、上のステージを目指したいです。

長澤 やっぱり吉見さんの存在は大きいです。引退後には自分達が最上回生になるので、僕達から RB を盛り上げていき、後輩の力も借りながら、高いレベルで練習をしていきたいです。



2018年5月19日、南山大学との試合が東員町スポーツ公園陸上競技場で行われた。

私個人としてもチームとしても南山大学とは因縁があり、春の初戦で、どうしても勝ちたい相手であった。

当日は風がかなり強く、向かい風だとキックがほとんど飛ばずに風で返されてしまうほどの強風だった。そのことから、コイントスでレシーブ権を放棄して風上からキックオフすることを選択した。このキックはタッチバックとなり、南山オフェンスは自陣20ヤードからランを中心に攻めて来たが、SFの反応が早くよく止めてくれた。さらに、南山のパンツキックが風に戻され、いきなり敵陣25yds付近からのオフェンスとなり、チャンスを掴んだ。そのシリーズでタッチダウンを取ることは出来なかったが、フィールドゴールを決めて先制することができた。

この先制点で流れに乗ったのか、オフェンスはロングパスを何度も決めタッチダウンに結びつけ、クォーターが変わって風下からでも#21吉見のランを中心に陣地を進めた。ディフェンスはDLが相手OL陣を終始圧倒し、パスラッシュでプレッシャーをかけ、ランディフェンスでもよく絡んだ。

28-7で勝利することができたが、タッチダウン数は岐阜が2本、南山が1本でほとんど変わらない。他はフィールドゴールを4本、セーフティを1本取っているわけだが、最後までエンドゾーンまで攻めきれない弱さがよく現れた試合だった。いずれにしても、最初のキックオフで流れを掴み、難しいフィールドゴールを全部決めた#84織田はよくやってくれた。

本試合は、風や試合の流れがうまくこちらに傾いて勝利することができたが、秋シーズン全く逆の展開になるかもしれない。流れを掴むことはアメフトにおいて非常に大切なことなので、試合展開が悪いときでも、私たちコーチが流れを良い方向に変えていく必要があると感じた

(記 LBコーチ 鷲見 省吾 (16年卒))

エイプスをご覧の皆様、いつもお世話になっております。DLコーチを務めております、山口と申します。

去る7月7日、岐阜大学グラウンドにて愛知大学との新人戦が行われました。あいにく天候には恵まれませんでしたが、新入生にとっては初の他校との試合であり、上回生も含め選手達は皆気合十分でした。また、お足元の悪い中応援に駆けつけてくださった皆様には、この場を借りてお礼申し上げます。

さて試合内容ですが、大雨に負けない新入生達の活躍もあり、見事快勝致しました。タッチダウンやタックルなど、随所で新入生が活躍するシーンも見られ、新入生のこれからの活躍に期待が高まった試合となりました。

愛知大学は現在1部リーグに所属しており、今シーズンの入替戦で戦う可能性が高いチームでもあります。新人戦とはいえ、春の試合でまず一勝できたことはチームにとっていい刺激になったのではないかと思います。また今回の試合で戦った互いのチームの新入生達が、数年後一部リーグで高いレベルでプレーしている姿を想像すると、今から楽しみです。

夏合宿も終わり、9月にはついに新入生を加えた新生phantomsの秋シーズンが始まります。選手スタッフ一丸となって一部リーグ復帰に向けて精進しますので、引き続き変わらぬ御指導、御声援の程、よろしく願い致します。

(記 DLコーチ 山口真吾 (16年卒))





いつもお世話になっております。WR コーチの花木です。
8/10~8/14 に富山で合宿を行いました。今年は例年の合宿とは異なり、練習量を抑えて一つ一つの練習の制度をより高めることを意識した練習メニューで行われました。4 回生を筆頭に変更の意図に関する声も頻繁に出ていて新たな練習の形になっていたと思います。
金沢大学との試合形式で行われた合同練習では、これまでの練習の成果が出た良い内容であったと思います。
合宿を終えるとすぐにシーズンに入りますが、チーム目標のためにもまだまだ上を目指し続けて練習に取り組んでほしいです。
最後になりますが、協賛企業・保護者の皆様から頂いた差し入れはチーム全員の合宿中の支え・励みになりました。誠にありがとうございました。
(記 WR コーチ 花木 俊輔 (16 年卒))



いつも応援ありがとうございます。OL コーチの小林です。
6 月 3 日に信州大学と四日市中 中央緑地フットボール場にて春フェスタが行われました。チームとしてこの試合は、春の練習の成果を確認する試合でありました。信州大学は昨年まで 1 部リーグに所属しており、今年は 2 部リーグで対戦する相手であり、現在のチームの力を知るには絶好の相手でした。試合の結果としては、26-6 で勝利することができました。オフェンスは、オフシーズンに練習してきたプレーの中でランとパス選択するランパスオプションのプレーが冴え渡りました。ディフェンスは各々、が自分の仕事を行うことで、相手にペースをつかませない事ができていました。しかし、オフェンス・ディフェンス共に取らないといけないところ、守り切らなければいけないところでのミスが目立っていました。秋季リーグ戦や入れ替え戦ではこの一つ一つのミスで勝敗が大きく変わってくる可能性があります。なので、秋季リーグ戦までにこのようなミスを無くしていき、より完璧な試合展開になっていけたらな、と思います。また秋季リーグ戦を戦い抜いていくには、今回の試合に出れなかった選手や 1 年生の活躍も重要になってくるため、秋季リーグ戦に向けより成長していてもらいたいです。
(記 OL コーチ 小林 明直 (16 年卒))



——スタッフ活動報告 (AS)

お世話になっております。2 回生 AS の竹中 葵と申します。4 泊 5 日の合宿を終えた今、スタッフ選手共々更にシーズンへの意識が高まり、暑い中日々充実した練習をさせていただいております。さて、そんな中で AS の kick チームの私は、合宿の中で kick について更なる知識を蓄えることができました。その知識を他校のスカウティングや練習に活かし、シーズンに向けて励んでいます。9 月 9 日の日本福祉大学との試合が初戦となります。温かいご声援宜しくお願い致します。



#712 MG 河村 結菜
(2 回生)



#711 AS 竹中 葵
(2 回生)



——スタッフ活動報告 (MG)

お世話になっております。1 回生 MG の河村結菜です。

アメリカンフットボール部では、選手だけでなくスタッフも大活躍しています！

人数の多さを武器にシフト制で部活に取り組んでおり、グラウンドとクラブハウスで分かれて活動しています。1 年生の私にとって、まだまだ分からないことはたくさんありますが、優しいスタッフの先輩に教えていただきながら、徐々に仕事を覚えて慣れてきました。

シーズン初戦まで残りわずかです。チームの勝利に向けて、選手をサポートしていけるよう全力で頑張ります。選手とともに活躍するスタッフにもぜひご注目ください！



#626 MG 酒井 菜里
(3 回生)



——ホームページ更新状況報告

お世話になっております。3 回生スタッフの酒井です。ホームページに関しまして、現在は、一年生のスタッフとともにブログの更新、ロスターの更新など行なっております。ファンクラブに関しましても、随時進めており、入会者も増えてきていますので、ありがたいと感じております。迷っている方も、シーズン前に入っていただくと、さまざまなコンテンツも用意しておりますので、入会を是非お願いします。

——広報活動報告

広報活動に関しまして、現在は、SNS の更新を主に行なっております。ホームページのブログなど、ファントムズの選手がより身近に感じられるようなものをあげております。今季の長良川メドウの集客をあげるため、努力していきますので、SNS のチェック等していただければ嬉しいです。よろしくお願いいたします。

——営業活動報告

YB は現在、納品待ちの状況で、納品され次第、お礼まわりに行く予定です。地域の皆様のおかげで成り立っている部活なのだ、身にしみて感じております。地域に愛されるファントムズでいられるよう、礼儀を持って活動していきたいと思っておりますので、応援よろしくお願いいたします。



#10 QB 伊藤 大智
(3回生)

——リクルート活動報告

いつもお世話になっております。今年度リクルートリーダーを務めさせて頂いております、3回生の伊藤大智です。7月7日に、入部して2ヶ月も経たない新入部員達が、新人戦(vs愛知大)に挑みました。今年度は、例年に比べて思うように入部してもらえませんが、リクルートリーダーとして1回生には大変申し訳なく思っているが新人戦となりましたが、見事勝利を収めることができました。選手、スタッフ共に2ヶ月間に学んだことを思う存分発揮していたように思います。幸い、今年度は上回生の人数が多くいる為、当初は1回生はシーズンで起用しない方針でしたが、既に上回生と肩を並べている1回生が多く見られる為、シーズンで出場する選手も少なくないかもしれません。

2018年度の新歓は終わりましたが、反省点は多く見つかりました。来年度のリクルート活動への準備は早速今月から始まっていきます。チームのレベルアップには欠かせない活動ですので、保護者の皆さまには温かく見守っていただけると幸いです。よろしくお願い致します。



#70 OL 柘植 滉
(4回生)

——地域貢献活動報告(献血)

お世話になっております。4回生の柘植滉です。

先日、アメフト部のメンバーで地域貢献活動の一環で献血に行ってきました。

現在、日本では血液ドナーが不足しているそうです。自分たちが献血をすることで少しでも血液を必要としている人々の役に立てればいいなと思いました。

これからも続けていきたいと思っております。



#84 WR 毛利 暢希
(2回生)

——地域貢献活動(献血)

お世話になっております。2回生の毛利暢希です。今年の7月25日の献血活動について報告します。phantomsの中で有志を募り今回、私は初めて献血活動に参加させていただきました。選手、スタッフともに多くの参加者があり、また一般の参加者も多く社会貢献の気持ちを強く感じました。次回は今回よりも多くの人で参加したいです。



#18 WR 佐伯 嘉紀
(2回生)

——地域貢献活動(挨拶運動)

お世話になっております。2回生 WR の佐伯嘉紀です。7月に大学付近の小学校に行き、挨拶運動をしました。小学生はみんな元気に挨拶をしてとても元気ももらいました。また、アメリカンフットボールというスポーツを知ってもらえる良い機会になったかと思っています。秋にもう一度挨拶運動を行う予定なのでとても楽しみにしております。



#24 RB 松尾 知樹
(1回生)

——地域貢献活動（挨拶運動）

岐阜大学アメリカンフットボール部 1 回生の松尾知樹です。

いつもお世話になっております。

7 月に下旬に小学校へ挨拶運動に行ってきた。とても明るい子供たちから元気をもらいました。子供たちにアメフトを知ってもらうため、地域の方々に応援されるようなチームにしていきたい。日々精進しています。これからも応援よろしくお祈いします。

——地域貢献活動報告（長良川を美しくしよう運動）

いつもお世話になっております。3 回生 OL の青木です。長良川を美しくしよう運動に初めて参加しました。前日に花火大会が行われた為ゴミが多く落ちていると思っていましたがそれほど多く落ちていませんでした。早朝から多くのボランティアの方々と清掃をし、とてもいい経験になりました。Phantoms ではこう行った活動に毎年参加しているので、地域貢献としてまた機会があれば参加したいと思いました。



#74 OL 青木 友佑
(3回生)

——地域貢献活動（献血）

いつも phantoms を応援していただき、ありがとうございます。4 回生 AS スタッフの渡邊です。8 月 5 日、長良川を美しくしよう運動ということで、早朝から他の部員やスタッフ数名と参加

してきました！

花火大会の翌日ということで、屋台で売っているもの、ペットボトルや缶などのゴミがたくさんありました。また、場所取りをするため道路にガムテープが貼ったままになっているところもありました。今回私は初めて活動に参加したので、そのゴミの多さに驚きました。

しかし驚いたのはそれだけではありません。私たちと同じように活動されている方が本当に大勢いらっしゃったことも、驚きでした。地域のために活動している方々がこんなにもいるんだなあと。老若男女問わず、一生懸命に活動している姿はキラキラして見えました。

今回の活動を通して、これからも、いや、今まで以上に、地域に密着し、協力していけるチームでありたいと思いました。

…ちなみに長良川の清掃活動は、朝は早いですが、みんなで楽しく活動できてとっても気持ち良かったです。1 日のいいスタートがきれます。おすすめですよ！笑



#777 AS 渡邊 あゆみ
(4回生)

——イヤーブック発行報告

いつもお世話になっております。今年度イヤーブック編集長を務めました 3 回生 AS の家城と申します。

今年度は昨年までの選手中心の編集部編成から、スタッフのみでの制作への転換、という大きな変革を行った年でした。スタッフのみで作業を行うことで、選手がよりアメフトに集中できたことが成果であると思っています。

また、保護者の皆さまを、協賛企業の皆さま、地域の皆さまなど PHANTOMS を応援してくださっている皆さまのおかげで今年度も YB を発刊する事ができました。心のこもったお言葉を数多くいただき、周りの皆さまの力添えを強く感じました。ご協力ありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

完成したイヤーブックは、9 月 9 日のシーズン第 1 戦である日本福祉大学戦において来場者の皆様に手にとりいただこうと考えています。また、協賛企業先にも何冊か置かせていただく予定です。



#521 AS 家城 兼
(2回生)



#515 AS 三浦 涼音
(2 回生)

——連盟講習会参加報告

お世話になっております。2 回生 AS の三浦涼音です。合宿も終わり、暑い日が続く中シーズン開幕に向けて選手・スタッフ一丸となって日々練習を積んでいます。そんな中で私は先日記録員講習会に参加してきました。改めて記録の付け方の確認や、春シーズンに初めて公式戦で記録をつけた時の間違いや注意点を改めて確認することができたのでとてもいい機会になりました。秋シーズンからは一人で記録をつけなければならないので今回の反省を踏まえて頑張りたいです。



#97 DL 吉田 悠佑
(2 回生)

——連盟講習会参加報告

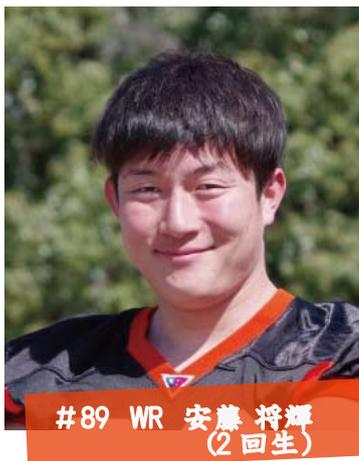
いつもお世話になっております、2 年の吉田悠佑と申します。私は 8 月 8 日連盟記録員講習会に参加しました。講習会では、記録の書き方の再確認だけでなく、実際に私が春に付けたものの添削も行っていただきました。とても勉強になりました。記録は個人、チームのモチベーションにもなります。このことをよく考えて記録を付けて行きたいと思いました。今後ともよろしく願いいたします。



#1 QB 早川 徹
(3 回生)

——鷗道場参加報告

お世話になっております。3 回生の早川徹です。7 月 1 日に x リーグ 1 部常連のオービックシーガルズ主催の鷗道場に参加させていただきました。この道場では各ポジションごとに分かれてスキルの練習を行った後に最後選抜メンバーによる試合形式を少し行うというプログラムでした。自分の QB の練習では、日本代表にも選ばれている菅原選手から新しい練習法を教えていただいたり、既存の練習でも意識するポイントによって全然練習の質が上がることを気づかされました。また、練習後に菅原選手に質問しにいき、スローのメカニズムを学ぶことができました。一方で鷗道場に参加する関東の選手と練習することがとても自分にとって刺激になりました。日体大や法政、一橋といったトップ 8 ・びっく 8 の選手と練習することでレベルの高さを感じるとともに間近に見ることでうまい投げ方をイメージしやすくなりました。さらに、自分のスローに関しては関東には通用しないと思っていたがある程度は通用することがわかり、自信もつけることができました。このように鷗道場が大きな成長のきっかけとなりました。学んだことをそのままにせず、ファントムズでの練習にも還元し勝利に貢献したいと思います。これからも応援のほどよろしく願いします。



#89 WR 安藤 将輝
(2 回生)

——鷗道場参加報告

いつもお世話になっております。岐阜大学アメリカンフットボール部二回生の安藤将輝です。私たちは 7 月 1 日に行われたオービックシーガルズ主催の鷗道場に参加しました。日本でもトッププレイヤーが集まるチームに教わる機会は滅多にないためとてもいい刺激を受けました。そんな中私は普段教わることができない TE というポジションに向き合うことができる 1 日でした。細かい動きから、自分の強み、課題点など 1 日でとても多くことを学ぶことができました。部の代表として参加したのでこの経験をチームに還元して、少しでも力になりたいと思います。あと少しで秋シーズンも始まります。一層練習に励みますので、今後とも応援よろしく願いします。



——鷗道場参加報告

いつもお世話になっております。

岐阜大学アメリカンフットボール部二回生の坂上貴彦です。

7/1に千葉工業大学茜浜運動施設でオービック シーガルズ主催の鷗道場に参加しました。Phantomsからは2.3回生の中から11人が参加しました。Xリーグの中でトップレベルのチームの選手にフットボールを教わる事もあって選手皆緊張した面持ちで参加していました。多くの関東の大学の選手がひしめく中、クリニックの最後には各パート代表者が参加するスクリーンメージにPhantomsの中から複数人が参加し活躍していました。鷗道場で学んだ新たな技術や練習を岐阜に持ち帰り、実践するために日々練習に励んでおります。あの道場を機にフットボールの技術が伸びた選手が多くいます。来年も岐阜大学から多くの選手が参加しフットボールの知識、技能を伸ばしてほしいです。誰からも応援されるチームとなるよう日々の練習に精進いたします。応援よろしくお祈いします。

#28 RB 坂上 貴彦
(2回生)



——京大キック講習会参加報告

お世話になっております。3回生の織田健司です。7月14日に京都大学で開催されたJapan Kicking Academyに日榮、毛利、織田の3人で参加してきました。

今回のJapan Kicking AcademyではFG,KC,Pのすべてのキックについての技術をNFLに挑戦している選手などから教えていただきました。

ボールへのアプローチの仕方やインパクト、フォロースルーなど自分にとって新しい知識を得ることができました。とくにアプローチの仕方は今回の最大の収穫でした。

もうすぐシーズンが始まり、1部昇格にはキックは欠かせない部門だと思います。今回学んだことをしっかりと体現し、1部昇格に貢献したいです。

#87 WR 織田 健司
(3回生)



——父母会総会・懇親会参加報告

2回生ASの齋藤です。

先日行われた新人戦の後に、クラブハウスにていつも応援してくださっている保護者の方々の懇親会が開かれました。懇親会では、豪華で美味しい料理が振る舞われ、保護者の方々と会話を楽しみ関係を深め、感謝の気持ちを伝えられた会となりました。



#375 AS 齋藤 未奈子
(2回生)

——父母会総会・懇親会参加報告

お世話になっております。4回生の小林です。先日は父母会総会、懇親会のご参加、ありがとうございました。ファントムズがどんなチームなのかほんの少しですが、ご理解していただけたかと思います。また、懇親会はいつも応援してくださっている保護者の方々とお話できる数少ない機会でした。ユニークで優しい方ばかりで選手・スタッフも楽しく過ごせました！次回は冬に行われるかと思いますが、またお時間ある方は是非参加していただけると嬉しいです！今後ともファントムズをよろしくお祈いします。



#539 TR 小林 芽生
(4回生)



#3 WR 河合 健之助
(1 回生)

——救急救命講習会参加報告

こんにちは、1年の河合健之助です。1年生の全選手、スタッフは、7月21日に岐阜大学内の大学会館で救急隊と消防隊の方々に来ていただき、救急救命講習を受けました。倒れている人を見つけたときの動き方や、AEDの使い方などを教えていただきました。実際に、人形で倒れている人を想定し、胸骨圧迫の正しいやり方なども実践的な練習も行いました。もしものときは、この講習会で学んだことを活かし、率先して自分から動けるようにしたいと思います。



#905 MG 細矢 唯花
(1 回生)

——京大キック講習会参加報告

お世話になっております。一回生 MG の細矢唯花です。救命講習会では、救命方法とAEDの使い方をプロの消防士さんに直接教わりました。部活の際に誰かが倒れてしまったり、道端でそういった場面に遭遇したとき、自分が的確に動くことでひとつの命を助けられることを学びました。

実際に心臓マッサージをやってみると、思っていたより力が必要で何回も続けるのは難しく驚きました。だから、協力して行く必要があり、全員が救命方法を知ることが大切だとわかりました。

今回の救命講習会で命に関わる場面での対処の自信ができました。消防士さんありがとうございました。



#40 LB 金子 龍太郎
(3 回生)

——地元・長良川球技メドウにて試合観戦のお願い

お世話になっております、3回生 LB の金子龍太郎です。

9月からいよいよ秋リーグが開催します。リーグには選手・マネージャーの親御様、PHANTOMSのOB・OG様をはじめ毎年たくさんの方々に観戦いただいています。試合会場は岐阜、愛知、三重などですが遠方に足を運んでいただくことも多くチーム一同感謝しております。

さて、今年も長良川メドウで四日市大学との一戦が行われます。数ある会場の中で岐阜大学に最も近く、多くの方々にとってアクセスのよい会場ではないでしょうか。去年も2部リーグで全試合圧勝し優勝しましたが、今年も慢心することなく全試合圧倒する予定でプラクティスを重ねています。是非足を運んでいただきアメフトで勝利するチームの応援席でしか体感できない独特の雰囲気を感じてみてください。



#69 OL 浅野 将太
(4 回生)

——地元・長良川球技メドウにて試合観戦のお願い

いつも応援ありがとうございます。4回生 69番の浅野です。

さて、来たる10月6日に四日市大学との試合が、長良川球技メドウにて行われます。今シーズンで唯一の岐阜県内での試合となります。

対戦する四日市大学は人数こそ岐阜大学には劣りますが、個人の能力は決して侮る事が出来ない相手です。特にランオフェンスが特徴的なチームですが、対する我がPhantomsのDL陣、LB陣は東海リーグ屈指の実力を持っています。彼らの活躍に期待してください。また、今年大幅に改良し、練り上げてきたオフェンス陣のプレーにもぜひ注目してください。使わせていただく長良川球技メドウは、岐阜県内屈指の競技場であり、このような立派な施設で試合を行えることを岐阜県民として大変誇りに思います。交通の便も優れていますので、普段試合を見る事が難しい方々はこの機会にぜひお越しください。



#723 MG 小川 夏海
(2 回生)

——地元・長良川球技メドウにて試合観戦のお願い

いつもお世話になっております。スタッフ 2 回生の小川です。

今年も秋シーズンがやってきました。昨年果たせなかった一部昇格に向け、選手・スタッフ一同日々練習に励んでおります。今年は秋シーズンのうちの一戦に 10 月 6 日に地元・長良川球技メドウにて対四日市大学の試合が行われます。いつも遠い試合会場まで足を運んでくださっている保護者の方々はもちろん、今まで試合会場が遠いなどの理由でなかなか試合を見に来れなかった保護者の方々にもぜひ足を運んで頂きたいです。保護者の方の応援は選手の力に繋がります！試合会場で共に phantoms を応援しませんか？お待ちしております！



#63 LB 佐藤 丞
(3 回生)

——近況報告

お世話になっております。三回生 LB の佐藤です。夏合宿が終わり、シーズンまでの時間が少なくなってきました。二部優勝し、入れ替え戦勝利という目標のために、4 回生が中心となり、質の高い練習を行っています。この目標を達成するべく、チーム一丸となってシーズンを戦っていきます。暑い日が続くので、怪我や熱中症には気をつけてプレーしていきます。これからも引き続き応援よろしくお願ひいたします。



#8 DB 畠 匠吾
(2 回生)

——近況報告

こんにちは。いつもお世話になっております。2 回生の畠匠吾です。

富山で 5 日間の合宿を終え、秋シーズンが近づいて来ました。チームは、今シーズンの目標「一部昇格、一部定着の礎を」の為に練習に励んでいます。練習では、入れ替え戦で対戦しそうな相手の対策をするともにチーム全体のレベルアップも図っています。まもなく始まる秋シーズンに向けてしっかりと準備しています。個人としては、来期のチームの目標「一部優勝」の戦力になれるよう、今シーズン SF として成長し、良いプレーを何発かしていきたいと思っています。

まだまだ暑いですが、今シーズンも 9/9 から始まる秋シーズンの応援、どうかよろしくお願ひします。



#76 OL 谷口 康平
(1 回生)

——近況報告

お世話になっております。一回生オフェンスラインの谷口康平です。入部してから約 4 ヶ月がたち、新人戦や合宿を経てアメリカンフットボールへの理解やチームメイトとの絆が深まり練習に対する緊張も徐々に解け、今では楽しんで練習に取り組むことができます。





お世話になっております。
DB コーチの宇野です。
今回は対戦校分析ということでディフェンス目線からの信州大学について書かせていただきます。ここ数年の信州大学はサイズが大きく個人としても、ユニットとしても力のあるラインと数人の

優秀なバックスを擁するチームというイメージがあり、今年もそれに近いチームだと思われます。春季リーグに一度試合をしてその時はラインで勝っていたのである程度試合をコントロールすることが出来ました。しかし信州大学は毎年強力なラインユニットを作ってきます。この点においては秋季リーグでのスカウティングをしっかりと行いライン戦で、ある程度コントロールが出来るように事前に準備しておくべきだと思っています。また優秀なバックスとして QB が挙げられます。長身でロングパスが投げれる QB として警戒しておく必要があります。どれだけランオフENSEを止めていても、要所で投げってくるパスを取られては試合のモメンタムは相手に傾いていきます。選手たちも理解はしていると思いますが、練習のうちから、状況をしっかり読んだうえで、通されてはいけないパスを理解しそれをしっかり止めることでモメンタムを相手に渡さないようなディフェンスを目指していきます。また今回の信州戦はそれまで全勝していれば負けても入れ替え戦は出れること、試合会場が長野県のため前泊が必要なことなど、普通の試合に比べると気持ちが緩むポイントがあります。しかし目標としている入れ替え戦での勝利、そして来季の1部で優勝という大きな目標を見据えたときに、この試合の結果、内容はとても大切だと思っています。その点を上回生が理解し、しっかりと勝てるように練習、準備を行ってきますので応援よろしくお願いします。

(記 DB コーチ 宇野 諒 (16 年卒))



お世話になっております。
オフェンスコーディネーターの川口です。

1 部昇格を懸ける入替戦の対戦校として、愛知大学・名古屋工業大学・南山大学の 3 校を想定している。1 部リーグは混戦が予想され、リーグ戦

終盤まで対戦校を確定できないからである。よって 3 校の特徴を簡単に記す。

【愛知大学】オフェンス (以下, O) は QB 藤田選手 (#17) が中心であり、投げられて走れる非常に厄介な選手である。ディフェンス (以下, D) は 3-4 からブリッツを多用してくると予想される。過去の対戦では点の取り合いに

なることが多く、O が得点機会を逃さず確実に得点を重ねることがマストとなる。

【名古屋工業大学】O は強力な OL 陣に支えられた RB 一ノ瀬選手 (#22) のラン攻撃を中心とする。絶妙なタイミングでのプレーアクションパスも脅威となるだろう。D は愛知大学同様 3-4 が基本とする。僅差の試合展開になることが予想され、QB サックやインターセプトなど D のビッグプレーで試合のモメンタムを掴みたい。

【南山大学】春フェスタ対戦時は ProI からのオプション攻撃を主体としていた。完成度は高くなかったが、秋シーズンでは攻撃スタイルを大きく変えてくる可能性もある。D に関しては 4-3 でのベーシックな守り方であった。Phantoms がここ数年苦しめられている相手であり、対戦校としては 1 番厄介な相手である。

いずれの対戦校となったとしても、周到な準備で入替戦に臨み、笑って今シーズンを終わりたいと切に思う。

(記 O コーディネーター 川口 潤 (12 年卒))



お世話になっております。
スペシャルチームコーディネーターの岩佐です。

この試合に勝つことが今シーズン最大の目標である 1 部昇格のために避けてはとおれない入替戦。今シーズンの入替戦の候補となる大学

は、愛知大学、名古屋工業大学、南山大学である。

愛知大学は昨シーズンに入替戦で勝利し一部昇格した大学である。ここ数年、愛知大学には勝利しており相性の良い相手であるが、オフェンスの得点力が非常に高いため、油断することなく確実に相手のオフェンスを抑えることが重要である。

名古屋工業大学は数年前まで 2 部リーグ下位を低迷していたが、体格の良い選手が非常に多く、最近では部員数も増えており非常に勢いのあるチームで昨シーズンは 1 部リーグで 4 位という成績を残している。勝利するためには相手に当たり負けしないことが重要となるだろう。

南山大学は 1 部リーグの常連校である。また、岐阜大学にとっては、2016 シーズンに同点タイブレイクの末に敗れ、昨シーズンでは入替戦で敗れた因縁の相手でもある。今シーズンの春フェスタでは勝利したが、例年、南山大学は春フェスタと秋季シーズンでは見違えるほど強くなるチームである。特に 1 部常連校というだけあって入替戦での勝利への執念は並々ならぬものを感じるため、相手の勢いに飲まれずにしっかりと自分たちのプレーが出来るかどうか鍵となる。

(記 ST コーディネーター 岩佐 純平 (12 年卒))